

関係各位

宇部環境国際協力協会
理事長 松田 博

2024年度自治体国際協力促進事業（モデル事業）
インドネシア共和国パプア州スピオリ県の離島における持続的環境啓発事業における
発表会の開催について（ご案内）

早涼の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より本協会の国際環境協力事業につきまして、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度一般財団法人自治体国際化協会（クレア）「自治体国際協力促進事業（モデル事業）」の助成金により、インドネシア共和国パプア州スピオリ県政府幹部職員4名を招へいし、対面による研修を実施する運びとなりました。

インドネシア共和国東部のパプア州にあるスピオリ県は、8つの県の中で最も面積と人口が少なく、スピオリ島の県都、隣接するピアク島の一部、そして100以上の小島から成り立っており、人口は約23,000人の小規模な島嶼地域です。この地域では人口増加による廃棄物問題が深刻化しており、海洋プラスチックごみの漂着による観光資源への影響も問題となっています。

2022年には、スピオリ県から6名が宇部アイカによって受託されたJICA青年研修「インドネシア・都市環境管理コース」の遠隔web研修に参加しましたが、その際、スピオリ県の通信環境の問題から、遠隔web研修の内容が十分に伝わらない状況がありました。現地からは迅速な対応を望む意欲が示され、宇部市での実地研修を強く要望していました。

また、海洋プラスチックごみの問題に対処するため、県職員や地元のボランティアは国際ボランティア団体Trash Heroの支部であるTrash Hero Biakを設立し、毎週、海岸や道路の清掃とごみ収集活動を行い、環境美化に取り組んでいます。

これらの環境問題に対する地元の強い熱意と要望にこたえて、地元行政が主導し、住民と協力して廃棄物問題に取り組む「離島における持続可能な環境啓発事業」を企画しました。離島地域での廃棄物対策は、地元の行政と住民が協力して適切に取り扱うことが極めて重要です。この考えに基づき、宇部市に現地の行政官を招き、離島地域で持続可能な環境啓発活動を推進するための中核人材を育成することを、この研修の目的として実施いたします。

つきましては、下記のとおり発表会を開催いたしますので、ご案内いたします。

ご多用中とは存じますが皆様のご参加を心よりお待ちしております。

記

1. カントリーレポート発表

日時：令和6年9月24日（火） 10:00~11:30

場所：宇部市役所3階 3-3/3-4 会議室

※申し込み締め切り：9月20日（金）

内容：現地の概要、現地での廃棄物の課題、研修への期待及び意見交換。

2. ファイナルレポート発表

日時：令和6年10月1日（火） 14:00~15:30

場所：新川ふれあいセンター2階大会議室

※申し込み締め切り：9月26日（木）

内容：この研修で学んだ知識及び現地においてどのように活用していくか等。

※インドネシア語⇄日本語 逐次通訳で実施いたします。

※参加費：無料。※対象：どなたでもご参加いただけますが事前にお申し込みが必要です。

※研修参加者名簿・スケジュールは裏面をご参照ください。

申し込み先：（事務局） 宇部環境国際協力協会

〒755-0045 宇部市中央町二丁目11番21号 宇部市まちなか環境学習館3階


TEL & FAX：0836-36-3199

E-Mail：info@ieca.biz



この事業は、一般財団法人自治体国際化協会の助成事業により実施されています。

【参加申込書】

氏名	所属先又は住所	連絡用お電話番号	ご参加に〇をお付けください。		こちらからもお申込みできます 
			カントリーレポート	ファイナルレポート	

お申し込みは、QRコード、お電話、FAXまたはEmailにてお願いいたします。

※締め切り：①カントリーレポート：令和6年9月20日（金）②ファイナルレポート：令和6年9月26日（木）

3称 (一般)自治体国際化協会(CLAIR)自治体国際協力促進事業(モデル事業) 「インドネシア共和国パプア州スピオリ島の離島における持続的環境啓発事業」
 対象 スピオリ県行政幹部職員 4名

プロフィール概要

氏名	年齢	呼び名	所属	研修目標	関心のある研修
Mr.Jack Musa Rumbekwan	48歳	ジャック	スピオリ県文化観光局 事務局長	環境を保護するための教育だけでなく、適切で正しい廃棄物処理システムについての知識を増やす。	観光分野の持続可能な発展のための環境保全。
Mr.Budi Mansoben	54歳	ブッティ	スピオリ県環境サービス事務所 所長	スピオリ地区で廃棄物管理問題の解決。	持続可能な開発のための環境保全への挑戦。
Mr.Marthen Luther Mandosir	50歳	マルテン	スピオリ県青少年スポーツ局 局長	日本は、世界中の発展途上国にとって理想的な先進国の一つ。世界を変える多くの技術開発に成功しているだけでなく、環境を清潔に保つなど、あらゆる面で規律が保たれている国としても知られている。そのため、日本は「ゼロ・ウェイスト・カンントリー」というニックネームで呼ばれている。青年スポーツ局(DINAS PEMUDA DAN OLAH-RAGA)の任務、すなわち青年部門への指導とエンパワーメントの提供に関して、国の成功は、国の発展を支える規律正しく有能な青年の役割から切り離せない。若者は環境の変化に大きな役割を果たしており、しばしば変革の担い手と呼ばれる。変革の担い手として、批判的な姿勢と熱意を持つ若者は、社会に影響を与え、変革運動を実行するよう意識を高める力を持っている。そのため、私たちは、若者が環境や自然環境を保護するために日本でどのようなプログラムが実施されているかを直接見て、これらのプログラムに参加したい。	環境と自然環境をどのように保護するか。
Mr. Rehabean Mansandifu	51歳	ブラム	スピオリ県産業貿易局 市場管理 市場課長	個人的な目標は、統合廃棄物管理に関する知識を養うことであり、プログラムでは、貿易経済の改善のための伝統的な市場の促進に貢献できるように、理解と認識の機会を得たい。	使い捨てプラスチック廃棄物の管理。

日程表概要

日数	曜日	時間	研修内容	研修実施者	場所
1	9月21日 土		現地出発 ビアク島 - ジャヤブラ - ジャカルタ		
2	9月22日 日		ジャカルタ - 羽田(東京) - 山口宇部空港到着14:35 オリエンテーション	宇部環境国際協力協会	宇部環境国際協力協会
3	9月23日 月	9:00-11:00 昼食(かめうら苑) 歓迎会	講演・討議「持続可能な発展のための環境保全の課題」	山口大学名誉教授	
4	9月24日 火	13:30-15:30	講義「ときわ公園について」、視察	宇部観光コンベンション協会	視察:ときわ公園
		9:00-9:20	市長表敬訪問	宇部環境国際協力協会、宇部市	宇部市役所3階
		9:20-9:40	開講式(スピオリ側のスピーチ含む)		3-3/3-4
		10:00-11:30	カンントリーレポート発表会	宇部環境国際協力協会、研修監理員、宇部市、市民、山口大学名誉教授	
5	9月25日 水	13:30-16:00	講義「宇部市の「宇部方式」による環境保全行政等について」	宇部市環境政策課	宇部環境国際協力協会
		16:00-17:00	講義「ときわ公園次世代エネルギーパークについて」	宇部市環境政策課	
		9:00-12:00	講義・動画「宇部市の廃棄物政策、法体系の説明、リサイクルセンター、最終処分場」	宇部市廃棄物対策課 宇部市環境保全センター施設課	宇部市環境保全センター 3階 研修室
6	9月26日 木	13:30-16:00	視察「宇部市リサイクルセンター」・ディスカッション(最初に焼却場4階からピット内を見た後センターへ)	宇部市廃棄物対策課 宇部市環境保全センター施設課	
		16:00-17:00	講義「家庭ごみの自家処分について:段ボールコンポスト、キエーロ」、ビデオ、実践	宇部市廃棄物対策課	宇部市環境保全センター
		9:00-9:30	視察「最終処分場」	宇部市環境保全センター施設課	東見初最終処分場
		9:45-11:15	視察「拠点回収施設、自治会ごみステーション」	宇部市廃棄物対策課	新町拠点回収施設 鶴の島 自治会ごみステーション
7	9月27日 金	13:30-15:00	視察「食品廃棄物の飼料化及び廃食油の燃料化、発泡スチロールの減容、バリ島での浄化槽汚泥の有効利用など」	(株)アースクリエイティブ	(株)アースクリエイティブ
		15:15-16:30	視察「プラスチック類の回収と再利用、法体系などについて」	(株)広島企業 宇部テクノリサイクルセンター	(株)広島企業 宇部テクノリサイクルセンター
		9:00-11:00	講義「海洋プラスチックの問題点と対応について」	山口大学大学院創成科学研究科 教授	宇部環境国際協力協会
8	9月28日 土	13:00-14:00	視察「医療廃棄物の処理現場」	国立大学法人山口大学 医学部	山口大学附属病院
		15:00-18:00	講義「海洋プラスチック問題について」	NPOクリーンオーシャンアンサンブル	
		9:00-10:30	講義「環境衛生連合会の役割とごみ減量等推進員について」	宇部市環境衛生連合会	宇部環境国際協力協会
9	9月29日 日	10:30-12:00	講義「学校での環境教育について」	元小学校教員	
		13:30-15:00	講義・実習「宇部市における省エネ・環境教育の現状について・ごみ分別ゲーム」	宇部市地球温暖化対策ネットワーク	
		休日			
10	9月30日 月	9:00-11:00	講義「SDGs推進におけるESDの位置づけ」動物環境会議	宇部市総合政策部連携共創推進課	宇部環境国際協力協会
		12:30-15:00	ディスカッション レポート作成 発表会準備	宇部環境国際協力協会、宇部市環境政策課、廃棄物対策課、山口大学名誉教授	
11	10月1日 火	14:00-15:30	Final Report 発表会	宇部環境国際協力協会、研修監理員、宇部市、市民、山口大学名誉教授	
		15:30-16:00	評価会	宇部環境国際協力協会、研修監理員、宇部市、山口大学名誉教授	新川ふれあいセンター大会議室
		16:00-16:30	閉講式	宇部環境国際協力協会、研修監理員、宇部市、山口大学名誉教授	
		18:00-19:30	(送別会)		(宇部環境国際協力協会事務所)
12	10月2日 水		山口宇部空港出発 07:40 - 羽田(東京) - ジャカルタ - ジャヤブラ		
13	10月3日 木		ジャヤブラ - ビアク島		